

◎ 優秀教育賞 受賞者

受賞者名	表彰内容
看護学研究科・講師 とくおか よしえ 徳岡 良恵	徳岡講師は大阪公立大学として全学で取り組んでいる初年次ゼミナール「がんについて知ろう」を担当され、理系教員の中で最も高い点数を獲得された。授業ふり返りのどの質問項目でも高い得点で、授業時間外学習の時間が長く予習を中心に学習するという学生の回答が特に多かった。学生が授業で良かったと思うものにマークをつける、シラバス・授業内容・学生への接し方・フィードバック等の12項目でも、全ての項目で平均を大きく上回った。自由記述でもがんについての知識とグループワークで協力することや、プレゼンテーションスキルが身につくという授業目標に合致した学修成果の記述があり、数値データだけでなく求める学修成果が確実に上がっていることが確認出来た。徳岡講師はこの他にも2年次以上の看護学類の専門科目を多数担当されており、専門科目でも大きく貢献されている。
経済学研究科・准教授 あけど たかひろ 明戸 隆浩	明戸准教授は大阪公立大学として全学で取り組んでいる初年次ゼミナール「多文化社会日本を考えなおす」を担当され、文系教員の中で最も高い点数を獲得された。中でも授業ふり返りの中でも重要度の高い2つの質問項目「この授業科目全体を通しての到達目標をどの程度達成できたと感じていますか」、「この授業科目を通して得た学修成果(知識や技能など)にどの程度満足していますか」において高い得点を挙げておられ、自由記述でも学修成果が上がっているとほとんどの学生が記述している点、また課題が多いと感じている中での高い得点である点などが確認できており、数値データだけでなく授業が特に学修成果を上げるという点で優秀であると判断できる。明戸准教授はこの他にも「エスニック・スタディ」という総合教養科目を担当しており、受講者大人数科目でありながら自由記述でマイノリティに関する理解についての学修成果が認められ、学生へのフィードバックも評価される。

◎ 優秀テキスト賞 受賞者 (テキスト名は、省略した呼称のものもあります)

受賞者名	担当(活用)授業名	テキスト名
1 国際基幹教育機構・准教授 くわはら きよこ 桑原 希世子	『地球学実験 C』	「地球学実験」(共著)
2 看護学部 地域包括ケア科学分野・教授 こうの 河野 あゆみ	『在宅看護学概論』、『在宅看護学援助論』、『在宅看護学演習』、『在宅看護学基盤論』、他	「新体系看護学全書 地域・在宅看護論」(共著)
3 人権問題研究センター／大学院都市経営研究科・教授 しんがえ あきとも 新ヶ江 章友	『クィア・スタディーズ』	「クィア・アクティビズムー初めて学ぶ<クィア・スタディーズ>のために」(単著)

受賞者名	担当（活用）授業名	テキスト名
4 農学研究科・准教授 なかぎり たかお 中 桐 貴生	『水理学』	「基礎から学ぶ水理学」(共著)
5 現代システム科学研究科・教授 伊藤 康人 (いとう やすと)	『環境システム学演習Ⅱ』、 『環境システム学演習Ⅲ』、 『環境システム学演習Ⅳ』	「大地の営みを学ぶー日帰り地質巡検 ガイド (大阪府編)」(単著)
6 都市経営研究科・教授 こながや かずゆき 小長谷 一之	『都市の経済とビジネスーAI 入門』(基幹教育機構・数理・ データサイエンス・AI教育)	「AI と社会・経済・ビジネスのデザイ ン」(共著)
7 看護学部・看護学研究科・教授 よこやま よしえ 横 山 美江	『公衆衛生看護学概論』、『ヘ ルスプロモーションケア研 究特講』、『ヘルスプロモーシ ョンケア研究演習Ⅰ』	「ネウボラから学ぶ児童虐待防止メソ ッド」(共著)
8 理学部・理学研究科・准教授 うすき よしのすけ 白 杵 克之助	『基礎化学実験』、『基礎化学 実験Ⅰ』、『基礎化学実験Ⅱ』	「改訂4版 基礎化学実験」(共著)
9 商学部・経営学研究科・教授 ふじつか よしひろ 藤 塚 吉 浩	『初年次ゼミナール 世界の 地域問題を考える』	「図説 世界の地域問題 100」(共著)